

## 美山小学校で桜を植樹



震災地域における学校教育環境向上のための緑化事業助成で、緑の少年団活動に積極的に取り組んでいる美山小学校が選ばれ、12月9日に桜を植樹しました。植樹式では大舟木校長、渡辺県緑化推進委員事務局長、栗城全労済県本部長があいさつし、団長の大山颯太さん(6年)が団の制服を受け取り、「緑あふれる学校になるように、全校児童で頑張ります」とお礼を述べました。植樹には少年団に所属する5、6年生32人が参加し、記念看板の除幕とソメイヨシノをはじめ、ヤマボウシ、紅葉、花桃の計21本の苗木を敷地内の斜面などに植えました。

## 事件事故のない年末年始に



田村署管内の年末年始の事件・事故防止運動の合同出動式が12月2日、リオンモール船引店駐車場で行われました。式には約250人が参加し、関係者あいさつの後、県警音楽隊・カラーガード隊が演奏と踊りを披露しました。音楽大学で声楽を学ぶ善方華美さんが「花は咲く」を独唱し、船引町の安藤勝・ハル子さん夫妻が安全宣言しました。全員で「青い山脈」を合唱した後、広報車などがパトロールに出発しました。

## 伝統を学び、受け継ぐ



「正月飾り作り/もちつき」が12月7日、市歴史民俗資料館で行われました。参加した子どもたち約40人は、船引町ボランティア会の指導でワラを使って、しめ縄作りを体験しました。千本ぎねを使った餅つきも体験し、伝統文化に親しみました。

## 名曲に聴きほれる



前川清・石原詢子コンサート2013 in 田村が12月1日、市文化センターで開かれ、昼・夜の部共に大勢の方が来場しました。ステージは前川清・石原詢子さんの歌声と楽しいトークで盛り上がり、観客からは惜しめない拍手と歓声が送られました。

## 大越で交通死亡事故ゼロ 3,000 日達成



大越町管内では、平成25年12月3日午前0時をもって、交通死亡事故ゼロ3,000日を達成しました。この達成を記念して、交通安全協会大越支部・大越町交通安全母の会合同による街頭キャンペーンが行われ、1日でも長く記録が更新されるよう安全運転を呼びかけました。その後開催された祝賀会では、今後もこの記録が継続し尊い命が守られるように決意を新たにしました。

## 手作りのおいしさに感動



手作りウイナー教室を11月9日、文化の館ときわで行いました。参加者はハム工房都路の高橋工場長に指導を受け、羊腸に混ぜ合わせた無添加の種を詰め、くるくるとねじりプレーンとハーブ入りウイナーを仕上げ、その場で試食しました。

## 都路で楽しいひととき



都路支部第7回文化発表会が11月24日、都路公民館ホールで開かれ、各団体の歌や踊りが披露されました。地元で生活している人や避難先からの観客が久しぶりの再会を喜び、最後は恒例となる田村盆歌の踊りで出演者と観客が一体となりました。

## 大田区イベントで田村の産品をPR

大田ふれあいフェスタが11月16・17日、東京都大田区平和島の平和の森公園で開かれました。田村市からは、商工観光課と農林課、(株)まちづくりふねひき、各商工会女性部、上濃屋製麺が参加しました。

両日共に天候に恵まれ、市の農産物や特産品をはじめ、ハム工房都路のハム製品や上濃屋製麺のうどん、滝根町の「まんがこ汁」などを販売しました。来場者の反響もよく、時折行列ができる場面も見られました。

ステージイベントでは、滝根町商工会女性部のあぶくま太鼓「紅組」が出演し、その力強い演奏で観衆を魅了しました。3回目の出展となった今年は、会場に冨塚市長も訪れ、東京在住の東京ふねひき会会長や役員、夢大使にご協力いただき、一緒にパンフレットを配布しました。多くの方に魅力ある商品を紹介でき、元気な田村の姿をPRできました。



## 笑いは元気の源



男快の世代教室が11月7日に開かれました。日本笑い学会の口福亭龍笑さんが講師を務め、笑いが健康に良いことや目標を持ち何事も前向きに物事をとらえる柔軟な考え方、親族を基にした楽しい話、数々のエピソード、マジックを披露しました。

## 新鮮な感動と体験



北区長命会の会員33人が二本松方面の移動学習会に参加しました。和紙の紙すき体験や和紙のはがき作り、なし・ぶどう狩り、道の駅を視察。磐梯吾妻スカイラインは雨の中での移動でしたが、つばくろ谷からの絶景を眺め、大自然を満喫しました。